



なんぶSANチャンネルスタジオ

ここで番組が作られます。
役場法勝寺庁舎前にあります。

N 野口 隆資さん（谷川）

主に歴史、散歩道などの番組を担当。趣味は旅行。

「いろんな人と出会って人の輪が広がりました。やっているととても楽しいので、苦勞を感じることではないですね。旅行会社勤務の経験を番組づくりにいかして、南部町のいい面をもっと紹介していきたいです。また、南部町の歴史をもっと取り上げて、後世に残していきたいと思っています。」

A 青柳 亜紀子さん（落合上）

主に生き物、子ども関係の番組を担当。平成19年に福岡県から南部町に転入。趣味は自然観察。

「福岡から来たので、初めはこちらの言葉（方言）に慣れるのに苦勞しました。今はもう大丈夫です！取材を通じて知り合った自然観察員の桐原真希さんに教わりながら自然観察をするのが楽しみ。こうした出会い・発見があったのはS A Nチャンネルのおかげです。」

番組が出来るまで

「なんぶS A Nチャンネル」は放送番組を自主制作しています。番組が出来るまでをご紹介します。

①企画会議

「どんな番組を作ろうかな」S A Nチャンネルスタッフは毎日考えています。行政情報や、町内の話題を各方面から収集し、番組制作の案を作ります。

②取材

番組のテーマが決まったら次は取材です。スタッフはカメラを片手に町内を回ります。皆さんのいい笑顔がたくさん撮



取材の様子

れたときにはとてもうれしくなるそうです。

ちなみにこの日は韓国からのお客様、ハンリム大学生をお迎えしているところを取材しました。ホストファミリーの皆さんと初めての対面でちよつと緊張気味ではありますが、笑顔もたくさん見られました。

③編集

取材したテープの編集を行います。これが一番気をつかうところであり、とても難しい作業です。どのように編集するかで番組の良し悪しも決まってきます。



編集作業

④そして放送

皆さん楽しんで観ていただいていますでしょうか。

なんぶSANチャンネルの未来

現在、なんぶS A Nチャンネルは、役場の事業の1つです。しかし、将来的にはN P O^{※注1}を設立し、町民の皆さんの手によって、町民の皆さんのための番組づくりをすすめていくよう考えています。

開局してやっと3年目。試行錯誤^{しこうごご}でやってきましたが、これからも皆さんに喜んでいただける番組づくりに取り組みます。

※注1 N P O

「民間非営利組織」。株式会社などの営利企業とは違い、「利益追求のためではなく、社会的な使命の実現を目指して活動する組織や団体」のこと

なんぶSANチャンネルでは
皆様からの楽しい話題を
お待ちしております。

どんどん情報をお寄せください。

お問い合わせ先

なんぶSANチャンネル

役場企画政策課内

TEL 66-3113 (内線115)

ブログもやっています

<http://blog.zige.jp/channelnanbu/>